

神戸大学大学院人間発達環境学研究科ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

あーち写真館



「あーち」は、灘区役所庁舎の跡地を改修してできました。改修前はこんな感じの殺風景な空間でした。



消防署の2Fを上がっていくと、「あーち」の看板があります。



大学のヒューマン・コミュニティ創成研究センターで、たくさんの人に集まっていただき、「あーち」開設の準備をしました。



これは「あーち」がみんなを迎え入れてくれるアートです。



「あーち」の外観です。灘消防署の2Fにあります。



いよいよ「あーち」に入ります。



扉の向こうは、とってもにぎやかな明るい空間です。
「ふらっと」という空間です。



「ふらっと」の隣にあるのは、「あーと」という空間です。いろんな画材やがらくたものが置いてあり、自由な表現活動をすることができます。この写真は「らくがきお婆さんがやってくる」という第4金曜日のアート系ワークショップの様子です。



うわあ、楽しそう！



これはいたずらではありません。アートです。いや、いたずらかもしれません。



おりがみも、「あーと」の人気プログラム。



「めだか親子クラブ」は手作りおもちゃのプログラム。おとなも童心に帰って楽しめちゃう。さて、今日は何を作るのかな？



奥の部屋は、「こらぼ」といいます。多目的室です。
いくつかある音楽のプログラムはどれも人気です。



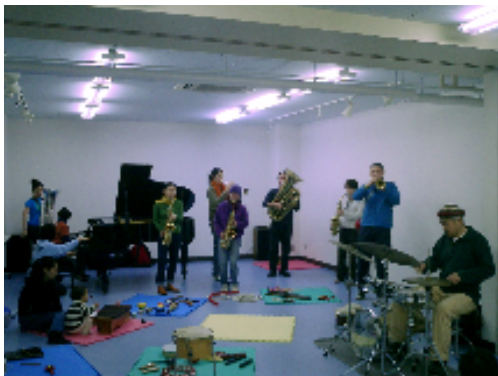
手作りおもちゃを作ったださるボランティアさんもあります。



「こらぼ」では、難しいお話もします。これはサイエンスカフェを実施したときの様子です。



大人気の手作りおもちゃです。



楽団がやってきたこともありました。にぎやかだね。



年末にはボランティアさんも一緒に大掃除。あーちは、
いろいろな人たちに支えられています。



お料理もしました。



人形劇もよくやられるプログラムのひとつです。「あーち人形劇団」も誕生間近！



クリスマス会があったり。(あーち居場所づくり)



音と光の空間をつくったり。これはスノーズレンというプログラムです。(あーち居場所づくり)



ピエロも来ました。(あーち居場所づくり)



たくさんのクッション。これは学生さんが作ってくれたアートです。みんなで埋もれて遊びます。



年に数回、「あーち」は博物館に大変身。これは「サーカスⅡ」。



あーち博物館「サーカスⅢ」では、アフリカのたいこを叩きました。



インディアンのテントも、あーち博物館の展示作品です。



場外プログラムもあります。これは、大学の実習農園に芋掘りに行ったときの写真。(あーち居場所づくり)



「わるわる団」のパフォーマンス。これもあーち博物館のひとこま。



キャンプに行ったりもします。神戸市立自然の家でのキャンドルファイヤーの様子です。(あーち居場所づくり)



水族館をつくっちゃったこともありました。



平和展も毎年実施するあーち博物館。